



2011年9月29日
NKSJホールディングス株式会社

NKSJボランティアデーの開催
～「ボランティア国際年+10」にあわせ、
約34,000名の全グループ社員に参加を呼びかけ～

NKSJホールディングス株式会社（社長 佐藤正敏）、株式会社損害保険ジャパン（社長 櫻田謙悟）、日本興亜損害保険株式会社（社長 二宮雅也）および国内外のNKSJグループ各社は、2011年10月から12月にかけて地域・会社・拠点単位でそれぞれ1日を選定し、約34,000名の全グループ社員に参加を呼びかけ、「NKSJボランティアデー」としてボランティア活動に取り組みます。

NKSJグループは、今後も東日本大震災の被災地支援や国際貢献、社会福祉、環境貢献などのボランティア活動にグループをあげて取り組むことで、社会に貢献してまいります。

1. 開催経緯

国際連合は「ボランティア国際年」（2001年）から10年目にあたる2011年を「ボランティア国際年+10（プラステン）」と定め、ボランティア活動や市民活動の推進を世界中に呼びかけています。また、日本では、ボランティア活動推進に取り組むさまざまな組織が参画している「広がれボランティアの輪」連絡会議※が、年に一日全国各地で一斉にボランティア・市民活動を行う日として毎年10月の第4土曜日（今年は10月22日）をシンボル日（Make a CHANGE Day）とし、ボランティア活動をPRしています。

NKSJグループでは、Make a CHANGE Dayを含めた10月から12月を「NKSJボランティアデー」と定め、全グループ社員にボランティア活動への参加を呼びかけていくことにしました。

なお、10月に開催されるボランティア活動については、Make a CHANGE Dayに登録し、その内容をホームページで公開していきます。

※「広がれボランティアの輪」連絡会議（会長/山崎美貴子：神奈川県立保健福祉大学 前学長）は、全国的なボランティア活動を推進・実施する団体やボランティア活動を受け入れる団体などにより構成され、ボランティア・市民活動への参加呼びかけ、広報・啓発活動などを行っています。事務局は全国社会福祉協議会・全国ボランティア・市民活動振興センターが担当しています。

2. 開催期間

2011年10月から12月の3か月間

3. 開催単位

地域・会社・拠点単位での開催に加え、個人でボランティア活動に参加することも推奨していきます。

4. ボランティア活動（例）

NPO等と協働して以下のようなボランティア活動を実施します。

分野	活動（例）
東日本大震災 被災地支援	・古本・CD等を「集めて、売って」被災地を応援しよう！ ・被災地の物産品を「売って、買って」応援しよう！
国際協力	・途上国の商品を「売って、買って」支援しよう！ ・途上国の子供たちへ絵本を送ろう！ ・カンボジアの子供たちに人形とボールを送ろう！
福祉	・介助犬について学んで応援しよう！ ・福祉作業所で作ったクッキーを「売って、買って」応援しよう！
環境	・森林整備作業に協力しよう！
安心・安全	・親子で防災イベントに参加しよう！ ・大都市の課題、ホームレスの現状を学び、支援しよう！

以上